

自然科学研究機構国立天文台年俸制職員 (天文データセンター 特任専門員:計算機システム担当) 公募

【募集職種】 年俸制職員（特任専門員）1名

【所 属】 天文データセンター

【勤 務 地】 東京都三鷹市大沢2-21-1

【業務内容】

- 天文データセンター共同利用計算機システム（多波長および大規模解析システム）の拡張と安定運用業務
- 天文用データ解析ソフトウェアなどの運用・管理と利用者対応
- 天文データ公開機能の運用とデータ利用支援
- 数年後に予定されている計算機システム更新に向けた計算機関連技術（ハードウェア、ソフトウェア）の調査や試験的性能測定

【雇用期間】

2021年4月1日 ～ 2024年3月31日

試用期間：6か月

※ 契約更新については、期間満了年度もしくは満了前6ヵ月頃に判断される予定です。

※ 但し、2013年4月1日以降に自然科学研究機構に有期雇用歴がある場合、2013年4月以降の通算有期雇用期間の上限が10年間までの契約となります。

【応募資格】

- UNIXの知識、計算機システム構築・運用に関する十分な経験を有すること。
- 計算機・ソフトウェア関連英文文書の読み書き、英語による簡単な会話が可能なこと（TOEIC600点以上、英検は2級以上が目安）。
- ネットワーク、分散計算機環境、システム管理の経験、情報処理技術者試験で基本情報技術者資格以上の知識があれば好ましい。
- 天文学の素養、特に、天文観測研究の経験があれば好ましい。
- チームでシステム構築や運用をした経験があれば好ましい。

【勤務形態】

週5日（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年1/3）は休日）

始業時刻 8:30～終業時刻 17:15（休憩60分、週あたり38.75時間勤務）※

※勤務時間を9:00～17:45とする相談をさせていただく可能性があります。

【待 遇】

給与は年俸制。概ね国立大学助教相当

- ・職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給
- ・年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。

通勤手当支給（上限55,000円/月）

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

有給休暇（年次休暇、夏季休暇、忌引等）あり

託児施設あり（生後57日～）※ただし、状況によっては利用できない場合もあります。

敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）

※詳細は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】 書類選考及び面接による選考

【提出書類】

1. 履歴書（写真添付）、職務経歴書
2. 計算機システム構築や運用に関するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文章（A4で2頁程度）。【応募資格】の中で、どの項目にどの程度当てはまるか、英検、TOEIC等の英語力を評価する試験を受験していれば、その結果を明記してください。
3. 応募者について意見が述べられる人2名の連絡先（Emailアドレス、電話番号）も記入してください。
4. できるだけ迅速に連絡が取れる連絡先（Emailアドレス、電話番号）

【応募締切】 2021年1月5日（火）日本時間17時必着

【提出先】

(国立天文台求人システム)

下記URLの応募サイトにアクセスし、必要事項の入力と必要書類のアップロードを行ってください。

<https://jobregister.nao.ac.jp/>

注意点：

- ・ブラウザは Chrome、Firefox、Edge、Safari を使用してください。その他のブラウザでは正常に作動せず、アップロードできない可能性があります。
- ・PDFは1ファイル最大50MB、トータル100MB、最大10ファイルまでとしてください。

【問合せ先】

(応募に関する内容)

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL：0422-34-3658

E-mail：JobRegister-contact-10_AT_nao.ac.jp

(職務内容に関する内容)

国立天文台 天文データセンター長 小杉城治

E-mail：george.kosugi_AT_nao.ac.jp

※_AT_を@に置換えてください。

※問い合わせの件名を「特任専門員：計算機システム担当」としてください。

【注意事項】

- ・応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。
- ・2020年12月29日～2021年1月3日は年末年始休業となります。休業中のお問い合わせ等につきましては、2021年1月4日（月）以降にご連絡させていただきます。

【備考】

- 本職は日本育英会奨学金返還免除職非該当です。
- 自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。
- 国立天文台での男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。

<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/index.html>